

## 防草シートの効果確認試験



JA新篠津村

東出 広輝



設置全体像



試験品使用状況(9.25撮影)



突き抜けた雑草

## 試験目的

防草シートの効果確認試験

試験作物  
及び品種

水稻畦畔

試験資材  
及び数量(規格)

おまかせネット(2m×50m)

## 慣行資材

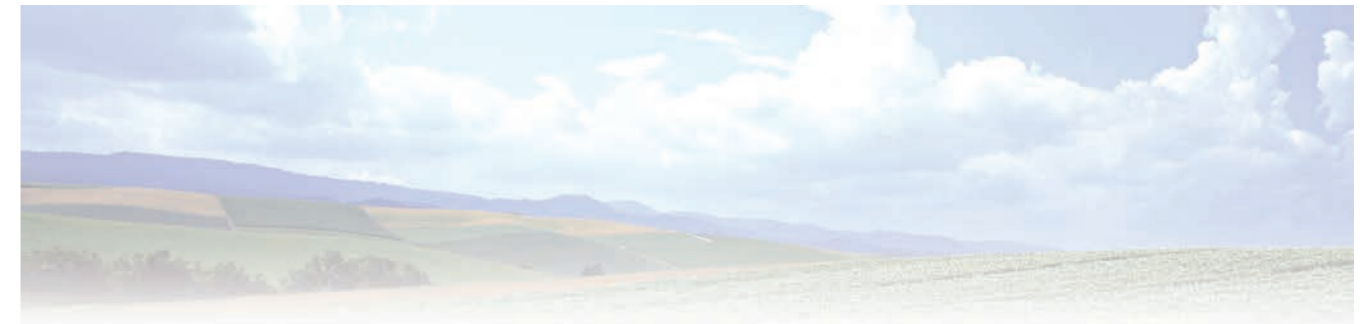
なし(除草剤または草刈り機による除草)

## 資材使用期間

4月1日～

## 試験区面積

100㎡



## 試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)  
設置に要した時間は30分で比較的容易。
- (2)栽培管理上の優位点あるいは問題点について  
【優位点】: 草刈りが不要。  
【問題点】: シートを突き抜ける雑草がある。
- (3)資材の強度・耐久性・崩壊性について  
単年度では評価できない。
- (4)雑草・病害虫の発生について  
(2)問題点と同じ

## モニター感想

斜面の草刈りが不要であるため、省力化に繋がった。設置については、斜度が急だったものの、約30分で設置することができ、容易だった。融雪後、シートが剥がれたりしていないか気になる。耐久性については単年度ではわからないため、数年間設置して判断する。

## JA担当者の感想(農産部生産資材課 小松田課長)

設置時間は約30分で、農薬や草刈り機を用いて除草しなくて良いため管理は楽である。雑草の突き抜けが僅かに見られたが、除草作業の手間を考えると有効な資材だと考える。管内は豪雪地帯であり、融雪後のシートの状態や耐久性について経過観察していきたい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。  
耐久性について引き続き経過観察していきたい。

1 高温対策

2 害虫忌避効果

3 調光フィルム

4 シート広幅

5 クリネート

6 マルチ

7 不織布

8 育苗資材

9 酪農資材

10 その他